

# ホタテガイ採苗速報

## 西湾61,421個/袋、東湾134,827個/袋

### 1 ホタテガイの付着状況

5月29日～6月2日に行った第1回全湾付着稚貝調査結果は下図および別表のとおりで、ホタテガイ稚貝の平均付着数は、全湾で92,881個/袋、西湾で61,421個/袋と昨年の第1回全湾調査(5月24日～27日)の平均値(全湾105,477個/袋、西湾62,522個/袋)とほぼ同じですが、東湾で134,827個/袋と昨年の平均値(193,834個/袋)より若干少なくなっています。

稚貝の平均殻長は全湾で0.94mm、西湾で1.01mm、東湾で0.85mmと、いずれも昨年の平均殻長(全湾0.73mm、西湾0.84mm、東湾0.62mm)より大きいサイズとなっています。

### 2 キヌマトイガイ等の付着状況

キヌマトイガイは全湾平均で125,587個/袋、ムラサキイガイは全湾平均で23,492個/袋と、昨年(それぞれ72,050個/袋、12,759個/袋)より多い付着数となっています。

### 3 ホタテガイラーバ等の出現状況について

5月31日に陸奥湾9定点でラーバ予備調査を行った結果、ホタテガイラーバの出現数は、西湾平均で123個/トン、東湾平均で392個/トン、全湾平均で272個/トンでした。

ヒトデのラーバは全湾平均で11.0個/トンと、前回の3.2個/トンよりも若干多い出現数となっています。なお、西湾では付着直前のブラキオラリア幼生が平均0.3個/トンとわずかに見られました。

### 4 海況

5月26日～31日の平均水温は、平舘ブイで10.3～10.9℃、青森ブイで9.9～11.5℃、東湾ブイで7.5～10.5℃でした。平年と比較すると平舘ブイの1m層および15m層で「はなはだ低め」、30m層で「かなり低め」、底層で「やや低め」、青森ブイの1m層および15m層で「かなり低め」、30m層で「やや低め」、底層で「平年並み」、東湾ブイの1m層～30m層で「はなはだ低め」、底層で「平年並み」でした。

### 5 今後の見込み

ホタテガイの付着数が多い所では間引きが必要です。

**西湾では、早い所で6月中旬から間引きができる見込みですが、付着稚貝が目で確認できるサイズ(殻長2～3mm)になってから行ってください。**東湾の間引きの時期については6月14日に臨時付着稚貝調査を実施し、6月17日発行予定の管理情報第1号に情報を掲載しますので参考にしてください。ヒトデの付着は少ない見込みです。小さいウミセミが多く見られる所では、間引きの後にも細目の袋を使ってください。第2回全湾一斉付着調査は、6月28日に行います。

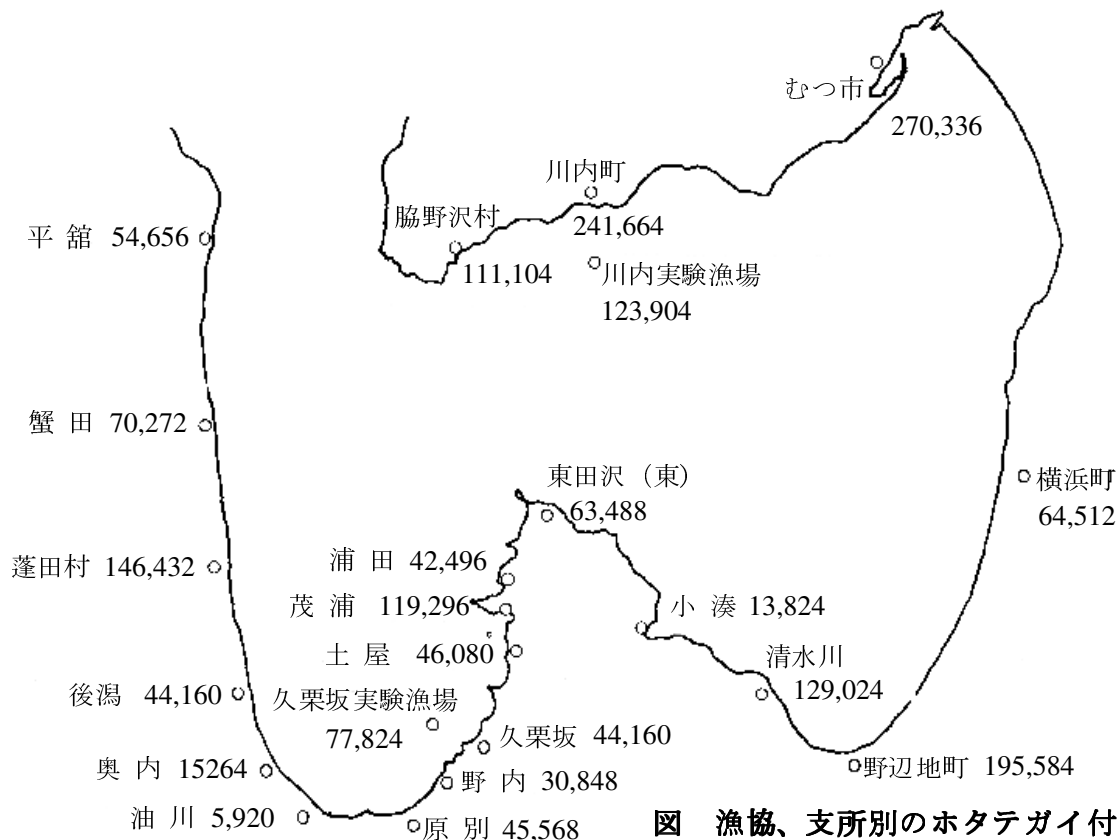


図 漁協、支所別のホタテガイ付着数

